

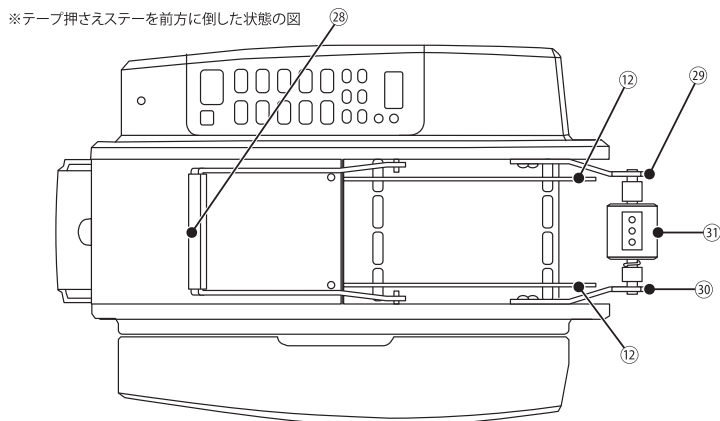
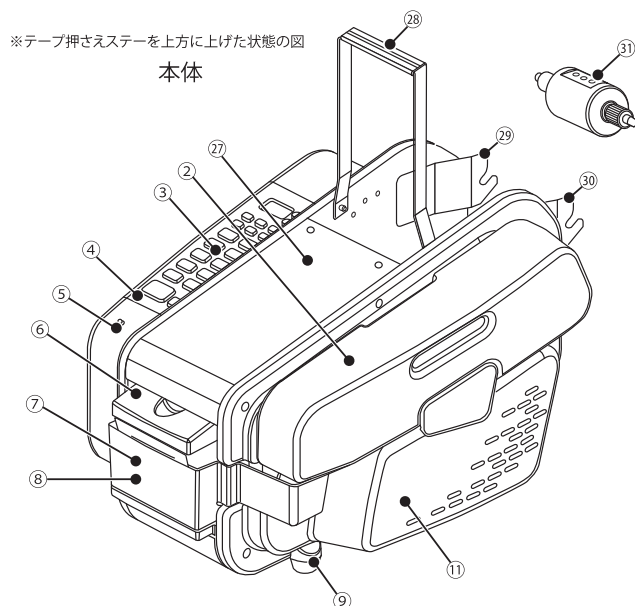
### 電子ガムテープディスペンサー

### GTD-500L 取扱説明書 保証書付

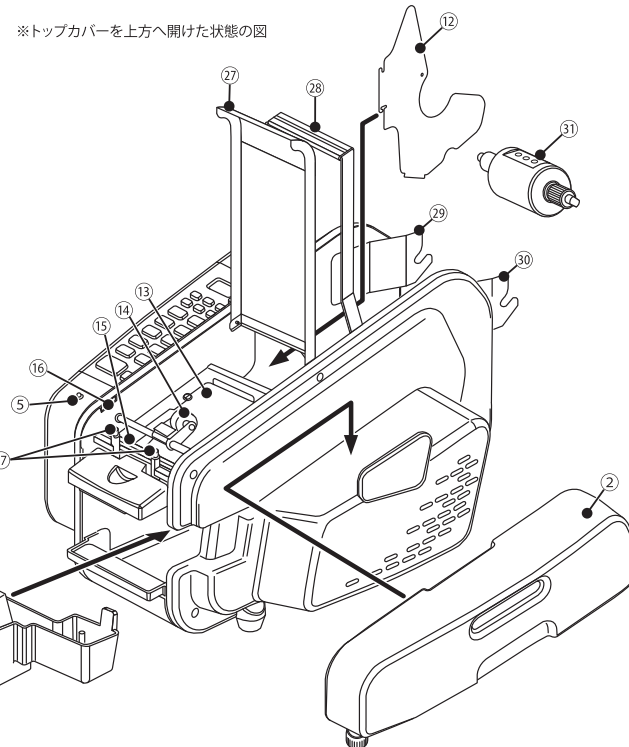
## ご使用になる前に

### 各部の名称

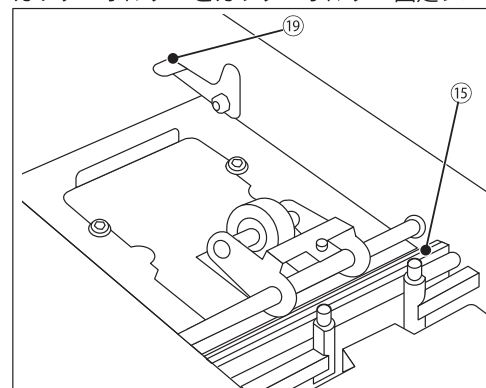
- ② ウォータータンク
- ③ 操作キーパッド
- ④ レフトカバー
- ⑤ ヒーター状態ランプ
- ⑥ ヒーターモジュール
- ⑦ ブラシセット  
※トレイの中
- ⑧ トレイ
- ⑨ ゴム足
- ⑪ ライトカバー



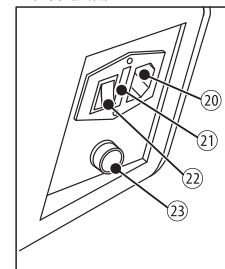
- ⑫ ロールガイド
- ⑬ テープ押さえプレート
- ⑭ ドライブホイール
- ⑮ カッターホルダー
- ⑯ インターロックスイッチ
- ⑰ プレッシャー調整ネジ
- ⑲ カッターホルダー固定レバー
- ⑳ 電源インレット
- ㉑ ヒューズホルダー
- ㉒ 電源スイッチ
- ㉓ 外部端子
- ㉔ 電源コード
- ㉕ 取扱説明書
- ㉖ 六角レンチ
- ㉗ トップカバー (GTD-500L 用)
- ㉘ テープ押さえステー
- ㉙ リールステー L
- ㉚ リールステー R
- ㉛ パワーリール



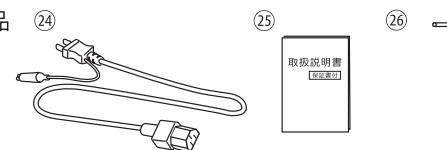
カッターホルダーとカッターホルダー固定レバー



本体後部

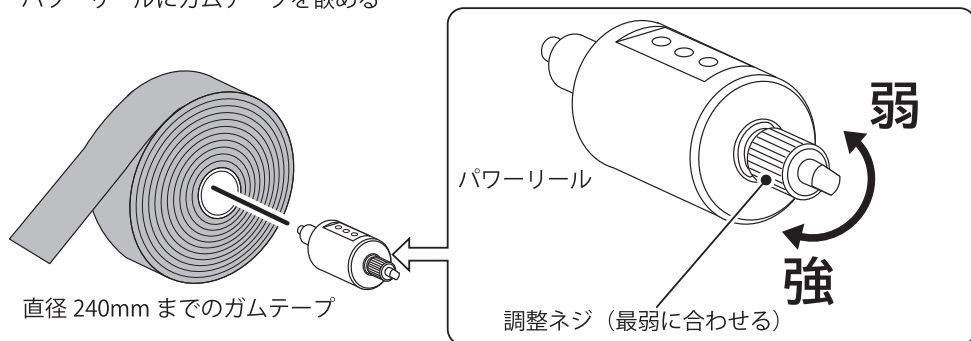


付属品



# テープのセット方法

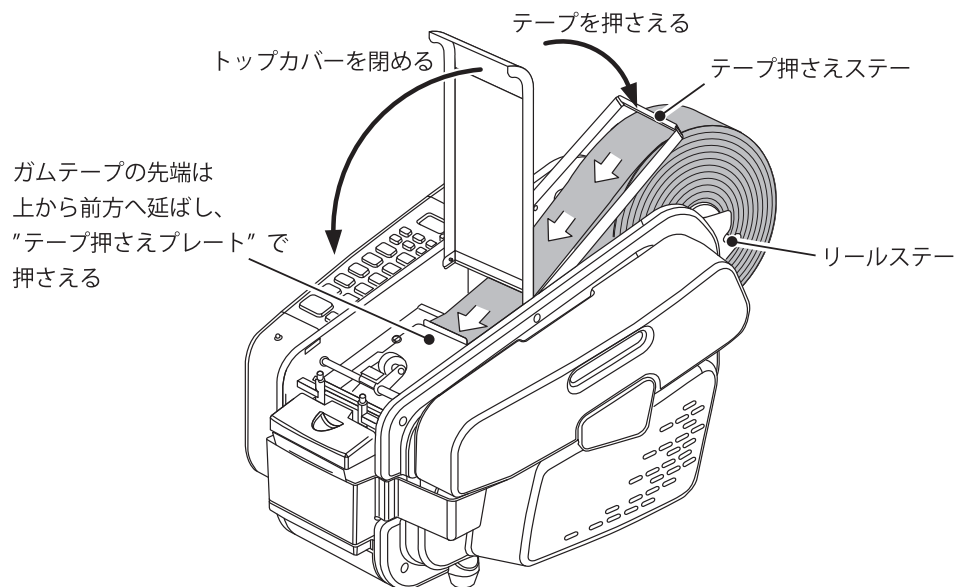
パワーリールにガムテープを嵌める



直径 240mm までのガムテープ

パワーリールは通常、最弱の設定でお使いください。  
パワーリールを強く設定するとカット長が通常より短くなる場合があります。

パワーリールをリールステーに固定する



テープ押さえステーは、必ず所定の位置にセットしてお使いください。  
"テープ押さえステー" をセットせず、押さえないまま動作するとテープがたるみ正しく送り出しができません。

# 製品仕様

品番	GTD-500 L
表示	LCDデジタル表示
最大テープ幅	80mm
テープの長さ設定範囲	プリセットキー (15,25,35,45,55,65,75,85,95,105cm) 2xキー (プリセットキーと組合せ) +, -調整キー (+127~-128cm) (プリセットキーと組合せ) MAX 232cm (プリセット105と+キー127cmの組合せ) MIN MIN 10cm (プリセット15と-キー5の組合せ)
最大テープ外径	240mm
適用テープ紙管内径	2インチ (50.8mm)
搬出速度	約40cm/秒
適用テープ種類	ガムテープ (水糊)
シーケンスモード	最大5メモリー
AUTO モード	自動送り自動カット
駆動	ACモーター ACソレノイド
消費電力	65W
電源	AC100V 50/60Hz
使用温度・湿度	5°C~40°C 湿度80%RH以下
外形寸法 (W×L×H)	520×330×280mm
質量	12.8kg
本体材質 (カバー)	ABS

※テープの種類・環境により異なりますが、設定長に対し寸法誤差-5%程度生じる場合があります。  
※予告なく仕様、外観の変更をすることがございます。

## 電子ガムテープディスペンサー GTD-500

### 取扱説明書 保証書付

このたびは、当社 電子テープディスペンサーをお買い上げいただきありがとうございます。はじめに取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。記載されている保証書は必ず「お買い上げ・販売店名」などの記入をお確かめください。

## 1 はじめに

水糊式ガムテープは、貼り付け面に水を塗布することで粘着力が生じるガムテープです。この取扱説明書では、水糊式ガムテープを“ガムテープ”とし説明、記載しています。※水糊式ガムテープは、布粘着ガムテープや梱包用クラフトテープとは、全く異なりますのでご注意ください。本製品では、梱包用布粘着ガムテープやクラフト粘着テープを使用できません。

### <本製品の特長・作業モード>

本製品は、水糊式ガムテープ専用の電動テープディスペンサーです。ガムテープを自動で指定の長さで送り出し、カットする自動機械です。カットしたガムテープの貼り付け面に自動で水が塗布される仕組みで、以下のような使い方ができます。

- プリセットモード  
本製品に初期設定されている長さの中から選んでキーを押すと指定の長さで送り出し、カットします。
- オートモード  
“AUTO”キーを押す、テープを取る（貼る）をくり返す。
- シーケンスモード  
予め設定した複数の長さを順に送り出し、カットします。使用者は、テープを取る（貼る）をくり返す。一巡したらSTARTキーを押します。
- フリーカット  
FEEDキーを長押しする間テープを送り出し、キーから指を離すとカット。

## 2 安全上のご注意

### 2.1 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示の意味は次のようになっています。

	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」です。
	「障害を負う可能性や、物的損害の発生が予想される内容」です。
■お守りいただく内容の図記号表示について	
	「してはいけないこと」です。
	「実行しなければいけないこと」です。

### 警告

	機械部に手や指を入れないでください。けがの原因になります。
	電源が ON の時に可動部に触れないでください。けがをする恐れがあります。
	紙や布などを本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。故障・発火などの原因になります。
	水・湿気・ホコリの多い場所で使用しないでください。感電・故障などの原因になります。
	ぐらついたり、傾いている不安定な場所で使用しないでください。落下するなどしてけがの原因になります。
	自分で分解・修理・改造はしないでください。故障・発火などの原因になります。
	機械部に棒などを差し込まないでください。破損・故障することがあります。

	工業用油やシンナー・ベンジンなどで製品本体を拭かないでください。破損することがあります。
	強い衝撃を与えないでください。火災・破損などの原因になります。
	本体を持ち運ぶ場合は、必ず本体底面を持って運んでください。落とした場合、けがをすることがあります。
	電源プラグ・コード・コンセントが傷んだり、ゆるんだり、ホコリが詰まったまま使用しないでください。火災などの原因になります。
	部品交換や設置場所を移動するときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。誤ってキーを押すと作動して危険です。
	引火性のものの近くで使用しないでください。（可燃性ガスパレー等を含む）発火することがあります。
	AC100V 以外の電源では使用しないでください。火災・感電・けがの原因になります。

## 保守・点検・サービス ■有償にて承ります。

弊社製品を末永くご使用いただくために、定期的なメンテナンス、消耗部品の交換が不可欠です。有償にて修理、メンテナンスサービスを承っております。修理お預かり期間（目安）は5日間です。サービスの詳細は販売店、または株式会社エクトにお問い合わせください。

ホームページ: [www.ectinc.co.jp](http://www.ectinc.co.jp)

メールアドレス: [info@ectinc.co.jp](mailto:info@ectinc.co.jp)

## 2.2 使用上のご注意

機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために下記の事項を必ずお守りください。

- 故障のまま本機を使用しないでください。（使用中や保管時に異臭を感じたり、発熱・変色変形、その他）
- 今までと異なることに気がついたときは、電源プラグをコンセントから抜き、すぐに使用を中止してください。
- 大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA 機器等）とコンセントは共用しないでください。
- ご購入時の状態を維持するため、定期メンテナンス、消耗品の交換が必要です。

■トラブルの原因になりますので、温度が 5℃以上、40℃以下の範囲内で使用、保管してください。

## 2.3 設置について

本機は、平らな場所や安定した場所に設置してください。

本機は、屋内で使用する機械です。

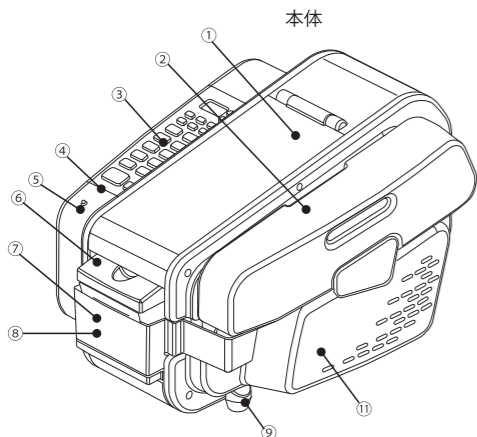
直射日光が当たる高温になる場所への設置は行わないでください。

	電源スイッチが ON のままの場合、誤って作動して危険です。必ず電源スイッチが OFF であることを確認してください。
--	---

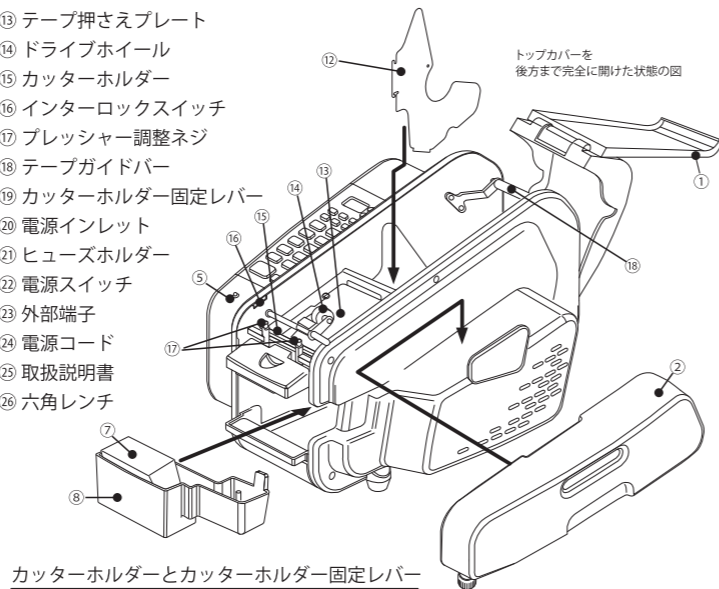
## 3 ご使用になる前に

### 3.1 各部の名称

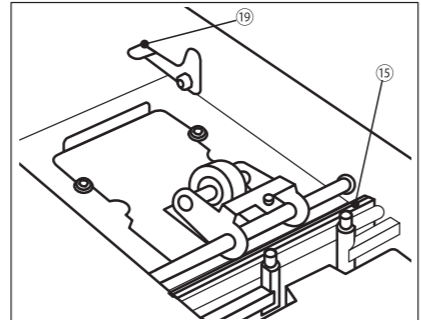
- トップカバー
- ウォータータンク
- 操作キーボード
- レフトカバー
- ヒーター状態ランプ
- ヒーターモジュール
- ブラシセット  
※トレイの中
- トレイ
- ゴム足
- ライトカバー



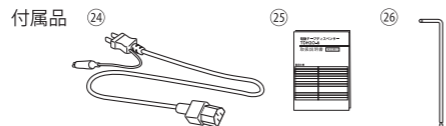
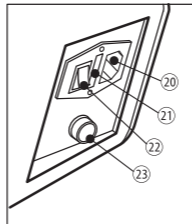
- ロールガイド
- テープ押さえプレート
- ドライブホイール
- カッターホルダー
- インターロックスイッチ
- プレッシャー調整ネジ
- テープガイドバー
- カッターホルダー固定レバー
- 電源インレット
- ヒューズホルダー
- 電源スイッチ
- 外部端子
- 電源コード
- 取扱説明書
- 六角レンチ



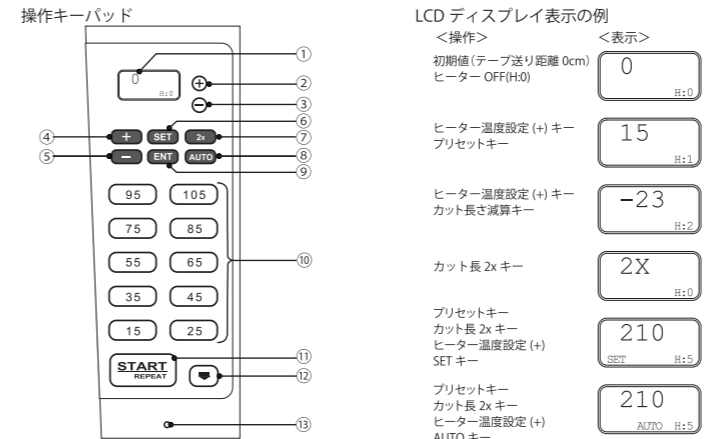
カッターホルダーとカッターホルダー固定レバー



本体後部



### 3.2 操作部の名称と機能



① LCD ディスプレイ	設定カット長、現在のモード、ヒーター設定を表示します。
② ヒーター温度設定 (+) キー	ヒーターを OFF から ON に切り替えます。温度を上げます。
③ ヒーター温度設定 (-) キー	ヒーター温度を下げます。ヒーター電源を ON から OFF に切替えます。
④ カット長加算 (+) キー	プリセットカット長を 1cm 単位で増加させます。
⑤ カット長減算 (-) キー	プリセットカット長を 1cm 単位で減少させます。
⑥ SET キー	メモリー設定終了
⑦ カット長 2x キー	プリセットカット長を 2 倍にします。
⑧ AUTO キー	オートフィード機能 (送り出し、カット) を開始します。
⑨ ENT キー	メモリー設定開始
⑩ プリセットキー	プリセットされた数値の cm 長さに送り出しカット。
⑪ START/REPEAT キー	ディスプレイに表示されている数値の cm 長さにテープを送り出し、カットします。ただし、メモリー設定時には表示されている cm 長さではなく、1 番目に設定した cm 長さから送り出し、カットします。
⑫ フリーカットキー FEED キー	長押しの間は送り出し、キーから指を離すとカット。
⑬ ヒーター状態ランプ	赤色点灯=ヒーター ON 状態、消灯=ヒーター OFF 状態

※メモリーをリセットする場合は、電源スイッチを OFF にするか、トップカバーを開け開めると設定値はリセットされます。

## 4 ご使用方法

### 4.1 セットアップ方法

	付属の電源コードを使用してください。
--	--------------------



電源スイッチが OFF であることを確認してください。

①同梱の電源コードセットのアース端子を接地接続してください。

	アース (接地) について 接地接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。故障や漏電のときに、感電事故を起こすおそれがあります。アース端子は、以下のような場所には接続しないでください。ガス管・爆発や引火の原因になります。避雷針・電話線・落雷のときに危険です。水道管: 感電の原因になります。途中がプラスチックになっている場合は、アースになりません。
--	---

	本体の電源スイッチを OFF にしてください。電源スイッチが ON のままでもコンセントに接続した場合、誤ってキーを押したとき作動して危険です。
--	--

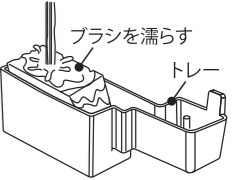
②電源プラグをコンセントへ、コネクタを本体インレットへ接続してください。

	設置場所を移動する場合は、電源を OFF にし、両手で本体の底を持って移動、設置してください。
--	---

- ③ウォータータンクを外してください。
- ④ヒーターモジュールを手で少し持ち上げながらトレイを手前に外し、ブラシの毛先とブラシ全体を水道水でまんべんなく濡らし、元の位置に戻してください。





トレイの脱着は、ヒーターモジュールを手で少し持ち上げながら行ってください。



- ⑤ウォータータンクに水道水を入れ、本体にセットしてください。



※本機を使用すると、ウォータータンク内の水は徐々に減ります。タンクが空になる前に水を補充してください。

	本体機構部、及び基板、電子部品は防水仕様ではありません。誤って本体を水で濡らしてしまった場合は、電源を OFF にし、濡れた箇所を拭き取り、乾燥させてからご使用ください。濡れたままの状態 で電源スイッチを ON にしないでください。感電の恐れがあります。
	トレーに水が入ったまま本体ごと持たないでください。トレーからこぼれ出た水が本体内部に侵入する恐れがあります。

### 4.2 テープのセット方法

電源スイッチが OFF であることを確認してください。

①トップカバーを後方で完全に開けてください。

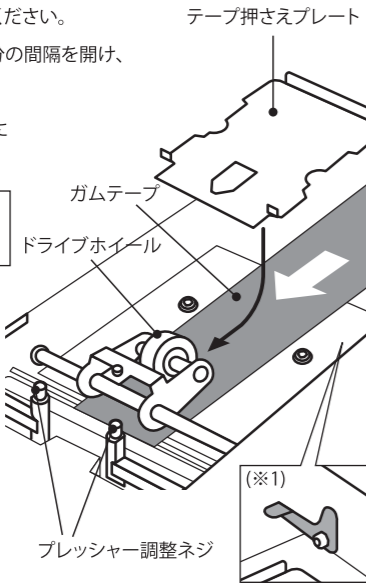
②ロールガイド 2 枚は、ガムテープ 1 巻分の間隔を開け、細長い長方形穴に差し込んでください。

③ロールガイド 2 枚の間に挟まれるようにガムテープ 1 巻をセットしてください。

カッターホルダー固定レバーが原点位置にあることを確認してください。(※1)


④テープガイドバーを経由し、テープ押さえプレートの下にテープを通してください。

⑤トップカバーを開め、電源スイッチを ON にしてください。



## 5 メンテナンス

#### 5.1 お手入れ

 本製品のメンテナンスを行う際は、必ず電源スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。


●ウォータータンク、トレー： カビ付着防止の為、定期的に水洗いし乾燥させてください。

●ブラシセット： カビ付着防止の為、定期的に水洗いし乾燥させてください。使用に伴い、毛先が摩耗し短くなったり、毛先の形が倒れる場合があります。その場合は、新品と交換してください。


●カッター刃： カッターホルダー固定レバーを上に起こし、カッター刃を上に上げ、定期的にカッター刃を乾いた布で拭き、綿棒等で刃先を清掃してください。

●テープ経路： テープ経路にガムテープが詰まった場合は、トレーを外しピンセットで除去してください。テープが貼りついた場合は、アルコールを塗布した布で除去してください。

●本体カバー： 乾いた布で拭いてください。

 工業用機械油、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。破損、変質などの恐れがあります。

#### 5.2 ヒューズ交換

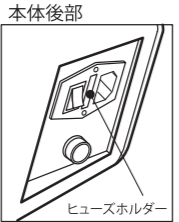
 指定以外のヒューズを使用しないでください。故障や発火の原因になります。

ヒューズホルダーは、マイナスドライバー等を使用し、ゆっくりと外してください。

適合ヒューズ： ガラス管φ5.2 × 20

定格電圧 250V 定格電流 3A

溶断特性： NR 普通溶断形 、 B 種




⑥ヒーター温度設定 (+) を押し、ヒーターを ON『H:1 ～ H:5 表示』にしてください。
※ヒーターの温度設定については、「4.3 ヒーターモジュール」を参照してください。

⑦プレッシャー調整ネジ 2 個は、調整済の状態で工場出荷されています。万一、送り出しの動作が左右不均一だったり、テープ詰まりが発生した場合は、プレッシャーが不均一な可能性があります。その場合は、付属の六角レンチでプレッシャー調整ネジを緩めたり、締めたりして左右均等なプレッシャーになるように調整してください。

セットアップが完了しました。


#### 4.3 ヒーターモジュール

トレー内の水を温め、ガムテープの糊を溶けやすくする機能です。ヒーター温度設定キーでヒーター OFF『H:0 表示』とヒーター ON『H:1 ～ H:5 表示』にし、トレー内の水温を変更できます。ヒーター ON『H:1 ～ H:5 表示』は、ヒーター状態ランプが赤色点灯します。

	ヒーターモジュールは、高温になるので手で触れないでください。本機から離れる場合は、必ずヒーター温度設定キー(−)を押して、H:0 表示にし、ヒーター状態ランプが消灯したことを確認してください。
---	--

#### 4.4 インターロック機能

本製品は、トップカバーを開くと安全に誤作動を防止するインターロック機能があります。テープセット時、トップカバーを開くとディスプレイ表示は消灯し、メモリーはリセットされます。

 トップカバーを開けるとディスプレイは、消灯しますが、ヒーター ON のままです。ヒーターモジュールに触らないでください。本機から離れる場合は、ヒーター状態ランプが消灯(ヒーター OFF)であることを確認してください。

#### 4.5 テープカット長の設定

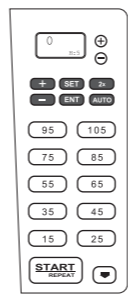
プリセットモード

本製品に初期設定されている長さの中から選んでキーを押すと指定の長さで送り出し、カットします。

テープカット長のキー入力方法は 3 パターンあります。

①プリセットキー (15 ～ 105) を使用して入力する場合

設定したいカット長が予めプリセットされている 15cm,25cm,35cm…の場合は、該当するプリセットキー (15 ～ 105) を押すとテープを送り出し、カットします。設定後は START/REPEAT キーを押すことで設定した数値で送り出し、カットします。
※電源スイッチを OFF にすると設定値は、リセットされます。
※トップカバーを開け開めすると設定値は、リセットされます。

	プリセットキー	カット長
15	15	15cm
25	25	25cm
35	35	35cm
45	45	45cm
55	55	55cm
65	65	65cm
75	75	75cm
85	85	85cm
95	95	95cm
105	105	105cm

②カット長加算 (+) キー、カット長減算 (−) キーを使用して入力する場合

カット長を 1cm 単位で設定したい場合は、カット長加算 (+) キー、または、カット長減算 (−) キーとプリセットキー (15 ～ 105) を組み合わせることが可能です。設定後は START/REPEAT キーを押すと設定した数値で送り出し、カットします。


入力例 1) 26cm 設定にする場合
カット長加算 (+) キー で『1』を表示させ、プリセットキー (25) を押す。

入力例 2) 71cm 設定にする場合
カット長減算 (−) キーで『−4』を表示させ、プリセットキー (75) を押す。

※プリセットキーを先に押すと送り出し、カットしてしまうため、先にカット長加算 (+) キーもしくは、カット長減算 (−) キーを押し、次にプリセットキーを押してください。

※電源スイッチを OFF にすると設定値は、リセットされます。
※トップカバーを開け開めすると設定値は、リセットされます。

## 7 こんなときは

 異常がある場合は、ご自分で修理しないでください。異常作動などにより、けがをすることがあります。

こんなときは	考えられる原因	処置
テープが 出てこない	テープ経路に貼り付いている。  テープ経路にテープが残っている。  カット設定が短すぎる。(9cm 以下)	本体に貼り付いてしまったテープはアルコールを塗布し乾ら <span></span> い布で拭いて除去してください。  トレーを外して、ピンセットでテープを除去してください。  カット設定長は必ず 10cm 以上で設定してください。
テープが 詰まりやすい	テープ経路にテープが残っている。  ブラシセットが消耗している。	トレーを外して、ピンセットでテープを除去してください。  ブラシセットは消耗品です。毛先が摩耗し短くなっていたり、毛先の形が倒れている可能性があります。ブラシセットを新品と交換してください。
オートモードで テープが自動で 出てこない	テープ経路にテープが残っている。  センサーが故障している。	トレーを外して、ピンセットでテープを除去してください。  販売店へご相談ください。
ディスプレイが 表示されない	トップカバーが開いている。  インターロックスイッチが故障している。	インターロック機能が作動しているので、トップカバーを開めてください。  主電源が ON で蓋を開けてもディスプレイが表示されない場合はインターロックスイッチが故障している可能性があります。販売店へご相談ください。
動作しない	ディスプレイ、基板が故障している。  モーターが故障している。  基板が故障している。	販売店へご相談ください。  販売店へご相談ください。  販売店へご相談ください。


異常な場合は、お客様相談室または販売店にご相談ください。故障の場合は、保証規定によりアフターサービスを承ります。

**お客様相談室** ☎043-214-4882  
月曜～金曜 午前 9：00～午後 5：00

③カット長 2x キーを使用して入力する場合

カット長 2x キーを押す事で、『2x』が表示されプリセットの 2 倍の数値を表示させる事が可能です。

例 1) 150cm 設定の場合…カット長 2x キー を押し、プリセットキー (75) を押す。
※プリセットキーを先に押すと送り出し、カットしてしまうため、先にカット長 2x キーを押してください。
※カット長加算、加減キーとの併用はできません。

 本機で使用できる最小カット長は 10cm です。9cm 以下に設定すると本体内部へのテープ詰まりが発生します。

#### 4.6 オートモード

「AUTO キーを押し、テープを取る」をくり返す作業モードです。AUTO モード中はディスプレイに "AUTO" が表示されます。

#### 4.7 シーケンスモード

設定カット長を最大で 5 つメモリーし、メモリーした順に送り出し、カットするモードです。

①SET キーを押し、ディスプレイに『SET』を表示してください。

②1 番目に設定したいカット長を入力してください。(4.5 テープカット長の設定を参照)

③2 ～ 5 番目まで入力し、ENT キーを押してください。
※3 メモリーのみセットしたい場合は、3 番目を入力後に ENT キーを押してください。

④START/REPEAT キーを押すと 1 番目に設定したメモリーの数値で送り出し、カットします。排出されたテープを取ると 2 番目に設定したメモリーの数値が自動で排出されます。

⑤設定したメモリー分のテープ排出が 1 巡したら自動送りが停止します。再度メモリーを 1 巡させる場合は、START/REPEAT キーを押してください。

※電源スイッチを OFF にすると設定値は、リセットされます。
※トップカバーを開け開めると設定値は、リセットされます。
※オートモードをご使用中にシーケンスモードへ移行した場合、ディスプレイに "AUTO" 表示が残りますが、動作モードはシーケンスモードとなります。

#### 4.8 フリーカット

FEED キーを押している間テープを送り出し、FEED キーから指を離すとカットします。

## 8 保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用にて万一故障した場合は、お買い上げ販売店または当社が無料保証いたします。(※消耗部品は除く。)
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理になります。
  - A. 本保証書のご提示が無い場合。
  - B. 本保証書の所定事項のご記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
  - C. ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
  - D. お買い上げ後の輸送・落下等による故障および損傷。
  - E. 火災・地震・風水害その他天災地変による故障および損傷。
  - F. 異常電圧・指定外の使用電源 (電圧・周波数) による故障および損傷。
  - G. 特殊なテープのご使用による、走行不良・カット長の異常。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

<b>ECT</b> <sup>®</sup>	<b>テープディスペンサー 保証書</b>
お客様のご正常なご使用状態で万 <span></span> 一故障した場合は、本保証書記載内容により、無料修理いたします。(※消耗部品は除く。)修理は、お買い上げの販売店または当社に必ず本保証書を添えてご依頼ください。 This warranty is only valid in Japan.	
品番：	GTD-500
製造番号：	
保証期間：お買い上げ日より 6 ヶ月	_____年 ____月 ____日～ _____年 ____月 ____日
お客様： ご住所	
	お名前
	電話番号
販売店： 住所	
	店名
	電話番号
	印

※お買い上げの際、販売店で必ずご記入ください。

**株式会社エクト** www.ectinc.co.jp

千葉工場 〒264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀2-18-5 本 社 〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-13-8 4F  
TEL 043-214-4882 TEL 03-5924-6677 (代表)  
FAX 043-214-4883 FAX 03-5924-6456  
e-mail: info@ectinc.co.jp